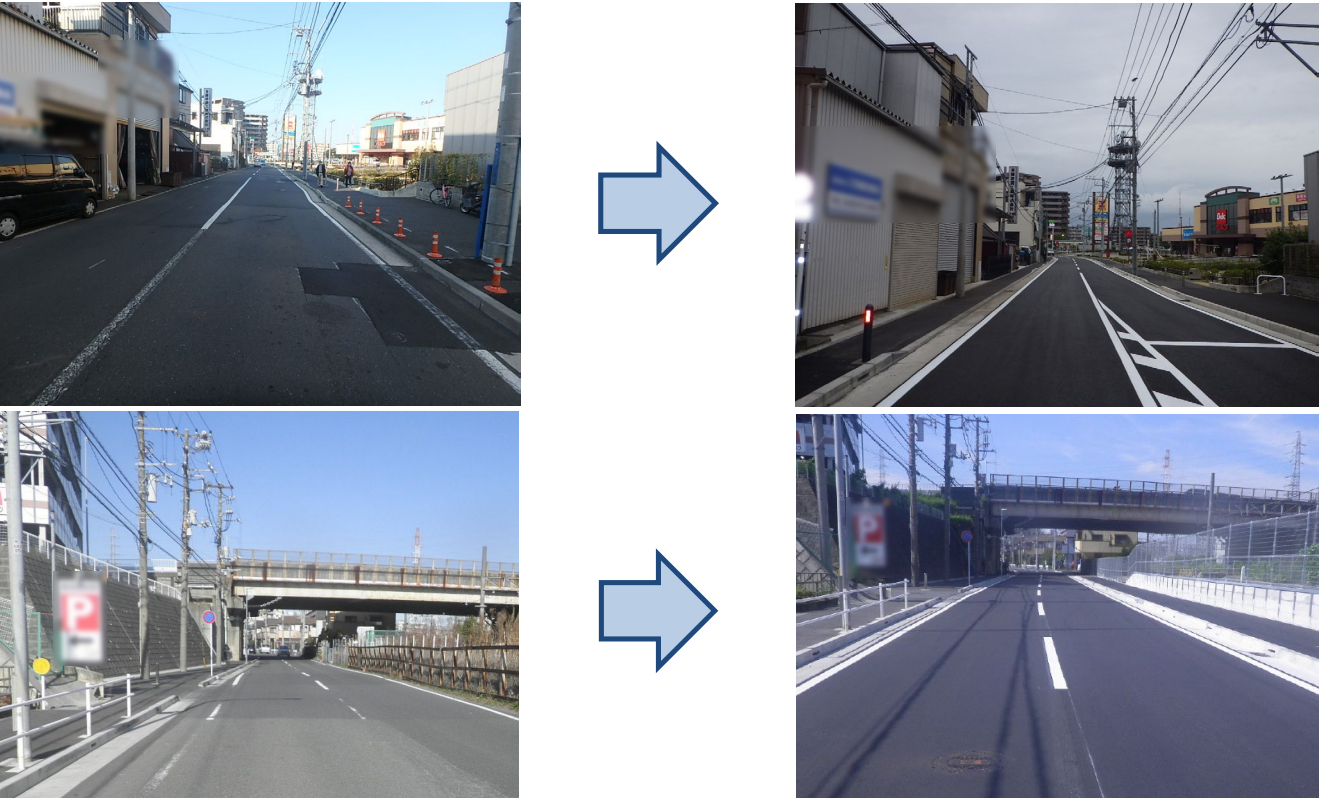


令和4年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道市場第42号線・下末吉第181号線鶴見区元宮二丁目地内道路改良事業		
事業期間	平成9年度～令和4年度	事業箇所	鶴見区矢向一丁目～元宮二丁目
事業費	1,502,186千円		
事業内容	新設歩道整備 整備延長L=660m 計画幅員12.5m(車道7.5m、歩道2.5m)、現況幅員8.0～10.0m(歩道なし)		
事業効果	<p>(実施前) 本事業箇所は、近年商業施設が相次いで立地され、また集合住宅の増加に伴い車両交通及び歩行者が増加しており、それに加え新設小学校、保育園もできるなど、今後のさらなる交通量増加が見込まれるにも関わらず、歩道の未整備区間があるなど交通安全施設も不十分な道路構造となっていました。</p> <p>(実施後) 連続する歩道の設置を実施しました。</p> <p>[効果] 歩道の未整備区間について、歩行者や自転車の乱横断が多く危険な状態でしたが、本事業により連続する歩道として整備することで歩行者の安全性が確保されるとともに、車両の通行が円滑になりました。</p> <p>[地元町内会等の意見等] 両側に歩道が整備されたことで歩行者が安心して通行できるようになりました。また、歩道がきれいに整備されたことでごみの不法投棄等も無くなり、街全体がきれいになって良かったと思います。</p> <p>令和4年9月供用開始</p>		
			

実施前

実施後